

事業所名

美濃加茂市児童発達支援センター カナリヤの家

支援プログラム

作成日

令和6 年

4月

1日

法人（事業所）理念	きらきらとした瞳でたくましく生きる					
支援方針	自ら考え自ら行動する児の育成					
営業時間	8 時 30 分から 15 分まで	17 時	送迎実施の有無	あり	なし	
	支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	■身の回りのことは自分で取り組むことができる。				
		排尿・排便の自立支援	食事支援（食事動作・嚥下指導）		衣服・靴の着脱支援	
	運動・感覚	■自分の体を思うように動かすことができる。				
		運動遊び	感覚統合遊び		作業療法アプローチ	
	認知・行動	■周りにあるものに興味・関心を持ち自分から働きかけていく。				
		遊戯療法	行動療法		ビジョントレーニング遊び	
	言語 コミュニケーション	■周りの大人や子どもに自分の思いを伝える。				
		・ベビーサイン ・PECS(絵カード交換式コミュニケーションシステム)	やりとり遊び・ごっこ遊び		構音訓練	
	人間関係 社会性	■人との関りを楽しむ。				
		アタッチメント（愛着関係）	親子遊び・親子音楽療法		SST（ソーシャルスキルトレーニング）	
家族支援		・親の会活動 ・ピアサポート活動 ・親子音楽療法 ・親子リトミック	・ペアレントトレーニング	移行支援	・適応支援（園・小学校体験） ・個別支援計画での連携 ・保育園入園に向けての説明会	・つなぎ支援（保育士等の見学引継ぎ） ・就学に向けての説明会
地域支援・地域連携		■地域資源の活用 ・図書館の療育活用 ・地域商店の療育活用 ・公共乗り物の療育活用 ・商工会議所青年部共同企画フェスティバル・民間資源の紹介（イベント等） ・実習生の受け入れ		職員の質の向上	・感覚統合療法研修 ・ビジョントレーニング研修 ・虐待（身体拘束研修）研修	・作業療法支援研修 ・療育支援研修
主な行事等		・就園児フェスティバル ・未就園児フェスティバル				